能面で心整える　嶋田和則さん能面展

３月１０日まで小江戸蔵里で「喜寿記念　嶋田和則　能面展」が開催された。

嶋田さんは埼玉県庁で部長まで勤め上げた方。能面づくりは退職後に選んだ道。

いままでの作品３０点をこのほど展示した。なかには厳島神社の「能」で使用されてものも。

一つの作品には半年以上も時間をかけ、根気、精神集中を必要とする「能面づくり」。

埼玉県のグランドデザインをけん引してきた嶋田さん。その嶋田さんがいろんな想いをこめて、一刀入れる姿は、輝け人生１００年時代の範となる。今後、さらによい作品が生まれることだろう。